



株式会社コシダカホールディングス

2011年8月期 第2四半期決算説明会

2011年4月19日



東日本大震災に関して

この度の東日本大震災により被害を受けられました皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

コシダカホールディングスグループでは、「希望に溢れた平和な世界の構築に貢献する」という経営理念に基づき、“がんばろう！！東日本”を合言葉に、被災地の復興支援活動を行っております。今後も、グループ全社をあげて被災地の皆様を精一杯応援させていただきます。

株式会社 コシダカホールディングス

代表取締役社長

腰高 博

- I. 東日本大震災の影響
- II. 2011年8月期 第2四半期連結業績
- III. カラオケ事業
- IV. カーブス事業
- V. ボウリング事業
- VI. 不動産管理事業／その他事業
- VII. 2011年8月期通期業績予想
- VIII. 今後の展望
- IX. 参考資料

1. 現在の被害状況
2. 業績への影響
3. 復興支援活動「がんばろう！！東日本」

お客様、従業員における人的被害なし

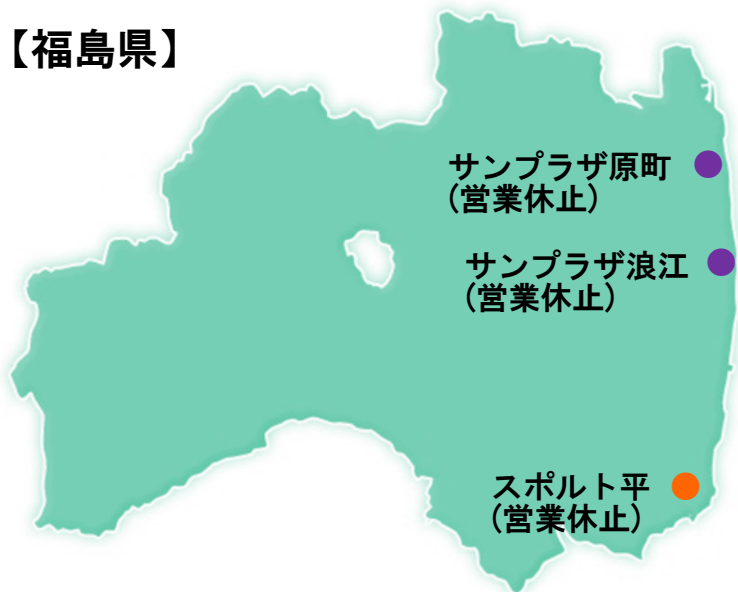
東日本大震災の影響（4月18日現在）

カラオケ店舗：閉鎖1、営業休止2

カーブスFC店舗：営業休止6

ボウリング店舗：営業休止1（4/20営業再開予定）

【福島県】



【宮城県】



業績予想は従来通り

単位：百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
11/08月期（予）	28,370	3,245	3,162	2,329

※百万円未満切捨て

- 東日本大震災の影響による営業休止の影響は、店舗全体の割合からしてわずかにとどまる
 - 計画停電による電力不足や消費マインドの低下に伴う間接的影響を受ける可能性がある
- ⇒不確定要素が多いため、影響度合いの測定は困難



石巻市での炊き出しの様子



カーブス支援物資提供

<主な復興支援活動>

- カラオケ事業
- 仙台市でカラオケ無料開放
 - 石巻市でお味噌汁の炊き出し
 - 復興支援の活動拠点として店舗を無償提供
 - 売上の1%を義援金として寄付

- カーブス事業
- ミネラルウォーター4万8,000本を宮城県へ提供
 - 支援物資の提供

- ボウリング事業
- 復興支援チャリティ大会の後援

…等々

1. 連結損益計算書
2. 主な販売管理費、特別損失の内訳
3. 前年同期比事業別増減
4. 連結貸借対照表
5. 連結キャッシュ・フロー計算書
6. セグメント別業績概要

単位：百万円

	11/08月期 2Q			10/08月期 2Q	前期比	
	実績	計画	計画対比 (%)	実績	増減額	増減率 (%)
売上高	13,891	13,668	+1.6	10,658	3,233	+30.3
売上総利益	3,827	-	-	3,201	626	+19.6
営業利益	1,648	1,519	+8.5	1,361	286	+21.0
経常利益	1,597	1,449	+10.2	1,363	233	+17.1
四半期純利益	1,958	1,650	+18.7	661	1,296	+195.8
自己資本比率 (%)	31.1	-	-	29.9	-	-
1株当たり 四半期純利益 (円)	81,583.90	68,755.79	+18.7	27,576.89	54,007.01	+195.8
カラオケ事業 四半期末店舗数	315	-	-	297	18	+6.1
カーブス事業 四半期末店舗数	938 (直営36店舗)	-	-	785 (直営12店舗)	153 (24)	+19.5 (+200.0)
ボウリング事業 四半期末店舗数	14	-	-	-	-	-

※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

II-2. 主な販売管理費、特別損失の内訳

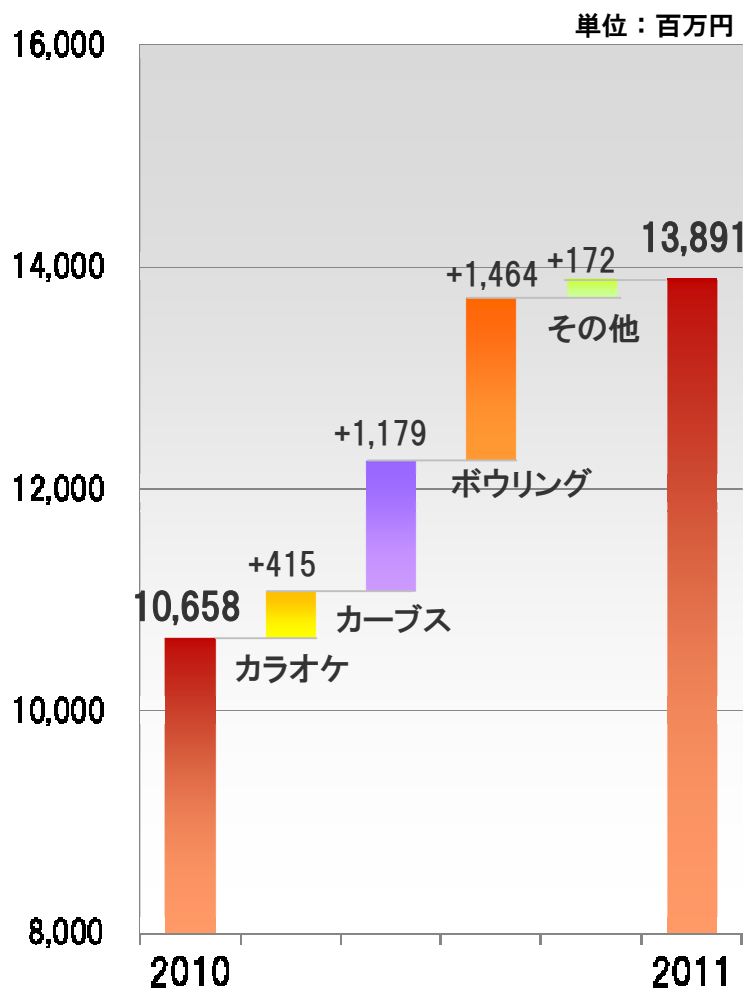
単位：百万円

		11/08月期 2Q	10/08月期 2Q
販売管理費		2,179	1,839
	従業員給与	668	580
	のれん償却費	152	150
	開店諸費用	73	46
	広告宣伝費	129	97
	減価償却費	72	78
	賞与引当金繰入額	87	78

		11/08月期 2Q	10/08月期 2Q
特別損失		194	70
	減損損失	72	2
	リニューアルに伴う固定資産除却損	59	68
	資産除去債務会計基準適用に伴う影響額	60	-

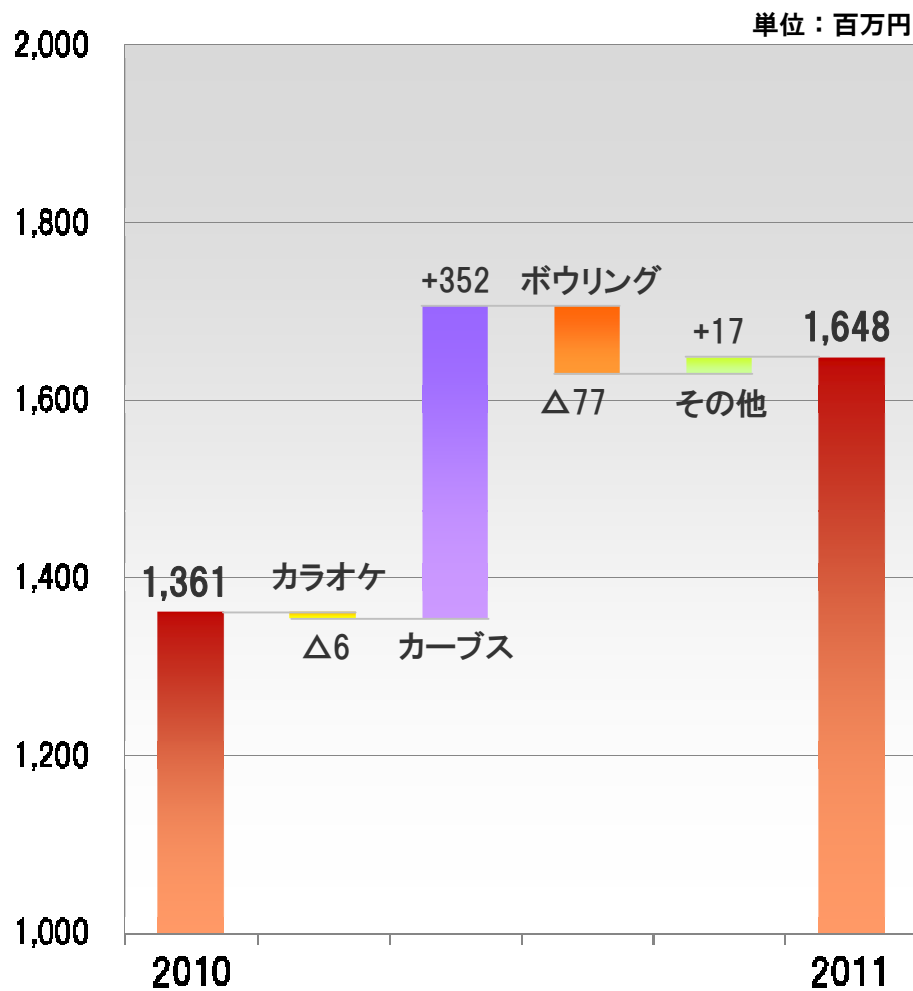
※百万円未満切捨て

売上高 増減要因



※百万円未満切捨て

営業利益 増減要因



※百万円未満切捨て

単位：百万円

		11/08 2Q (連結)	10/08 期末 (連結)	増減額
資産の部	流動資産	5,581	5,156	424
	現金及び預金	3,019	3,607	△587
	固定資産	12,113	6,818	5,295
	資産合計	17,695	11,975	5,720
負債の部	流動負債	6,476	5,179	1,296
	1年以内返済予定の 長期借入金	1,317	1,250	67
	固定負債	5,591	3,044	2,547
	長期借入金	2,333	2,957	△624
	社債	2,160	-	2,160
負債合計	12,067	8,223	3,844	
純資産の部	株主資本	5,508	3,689	1,818
	資本金	493	493	0
	資本剰余金	483	483	0
	利益剰余金	4,531	2,712	1,818
	評価・換算差額等	△0	△2	2
	少数株主持分	119	64	54
純資産合計	5,627	3,751	1,875	
負債・純資産合計	17,695	11,975	5,720	

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	3,019百万円
受取手形及び売掛金	822百万円
商品	348百万円
固定資産	
有形固定資産	9,243百万円
無形固定資産	1,040百万円
投資その他資産	1,829百万円
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	572百万円
短期借入金	166百万円
未払法人税等	751百万円
預り金	1,082百万円
固定負債	
長期借入金	2,333百万円
リース債務	73百万円
純資産の部	
資本金	493百万円
資本剰余金	483百万円
利益剰余金	4,531百万円

※百万円未満切捨て

単位：百万円

	11/08 2Q (連結)	10/08 2Q (連結)	主な内訳	
営業活動による キャッシュ・フロー	1,456	1,629	<ul style="list-style-type: none"> ・ 税金等の調整前四半期純利益 2,596百万円 ・ 減価償却費 801百万円 ・ のれん償却額 152百万円 ・ 法人税等支払額 Δ877百万円 	
投資活動による キャッシュ・フロー	Δ1,516	Δ906	<ul style="list-style-type: none"> ・ 有形固定資産の取得による支出 Δ1,330百万円 ・ 定期預金の預け入れによる支出 Δ152百万円 ・ 貸付による支出 Δ161百万円 	
財務活動による キャッシュ・フロー	Δ679	Δ464	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長期借入金の返済による支出 Δ1,056百万円 	
現金及び現金同等物の増加額	Δ740	257	-	
現金及び現金同等物の期首残高	3,036	2,327	-	
現金及び現金同等物の期末残高	2,296	2,584	-	

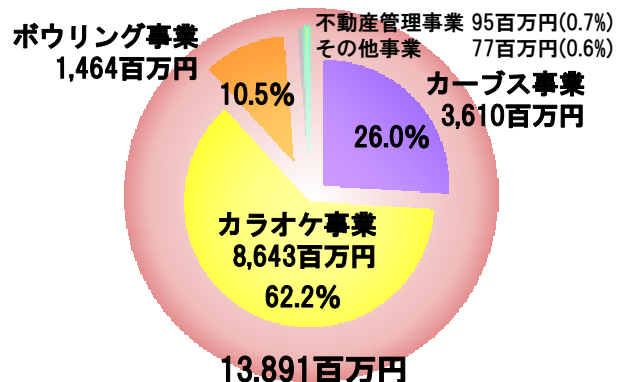
※百万円未満切捨て

単位：百万円

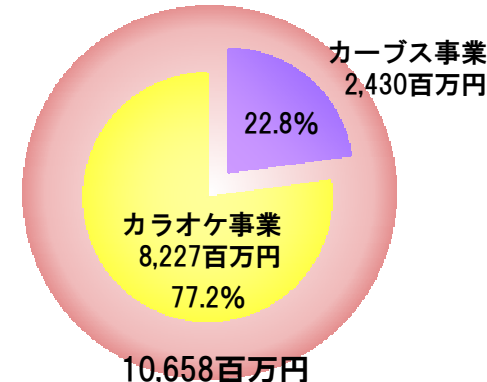
売上高	11/08月期 2Q		10/08月期 2Q		前期比 (%)
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	
カラオケ事業	8,643	62.2	8,227	77.2	+5.1
カーブス事業	3,610	26.0	2,430	22.8	+48.5
ボウリング事業	1,464	10.5	-	-	-
不動産管理事業	95	0.7	-	-	-
その他事業	77	0.6	-	-	-
合計	13,891	100.0	10,658	100.0	+30.3

※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

11/08 2Q 売上高 (連結)



10/08 2Q 売上高 (連結)



事業ポートフォリオの分散化が図られた

1. カラオケ事業総括
2. 前年同期比増減・要因分析
3. 業績推移
4. 既存店動向
5. 出店・リニューアルの状況
6. キャンペーン等実施状況
7. 通期業績見通し
8. トピックス① 人材育成
9. トピックス② 韓国コシダカ1号店オープン予定 / 浅草まねきねこ

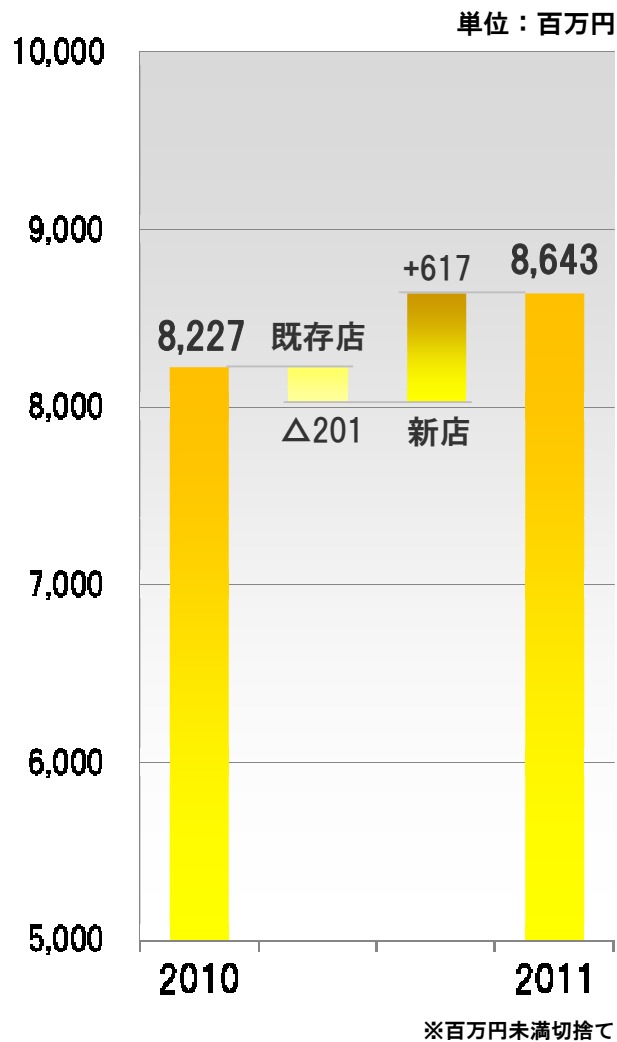
単位：百万円

	11/08月期 2Q		10/08月期 2Q		前期比 (%)
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	
売上高	8,643	100.0	8,227	100.0	+5.1
売上原価	6,641	76.8	6,351	77.2	+4.6
売上総利益	2,001	23.2	1,875	22.8	+6.7
販売管理費	860	10.0	740	9.0	+16.2
セグメント利益	1,140	13.2	1,147	13.9	-0.6

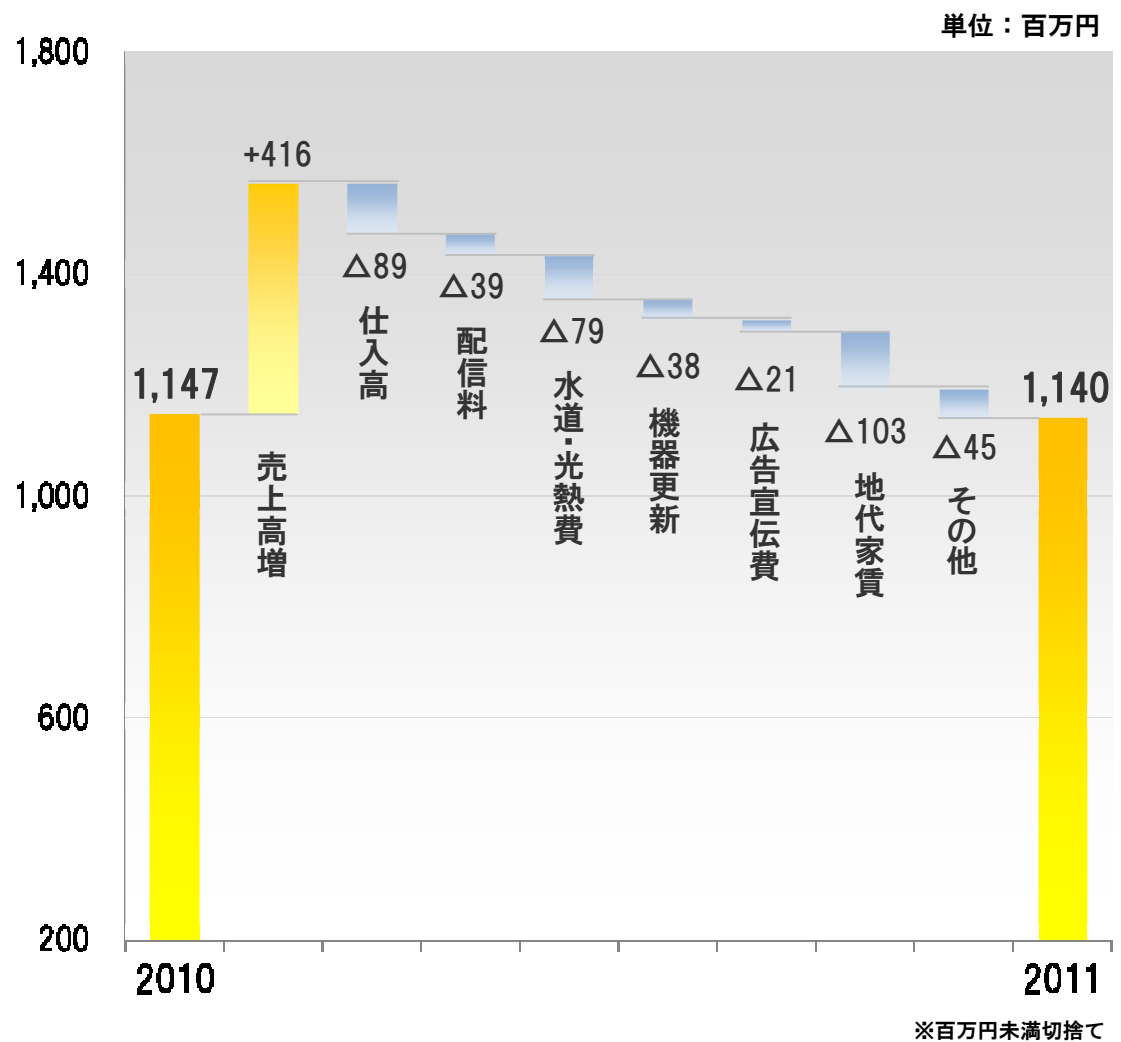
※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

- ・ 25店舗の大規模リニューアルと各種キャンペーンをはじめとする営業施策により、既存店舗の売上は底堅く推移。
- ・ 8店舗の新規出店を実施。
- ・ カラオケ機器の更新や新規出店に伴う経費の増加などにより、セグメント利益はほぼ横ばい。

売上高 増減要因

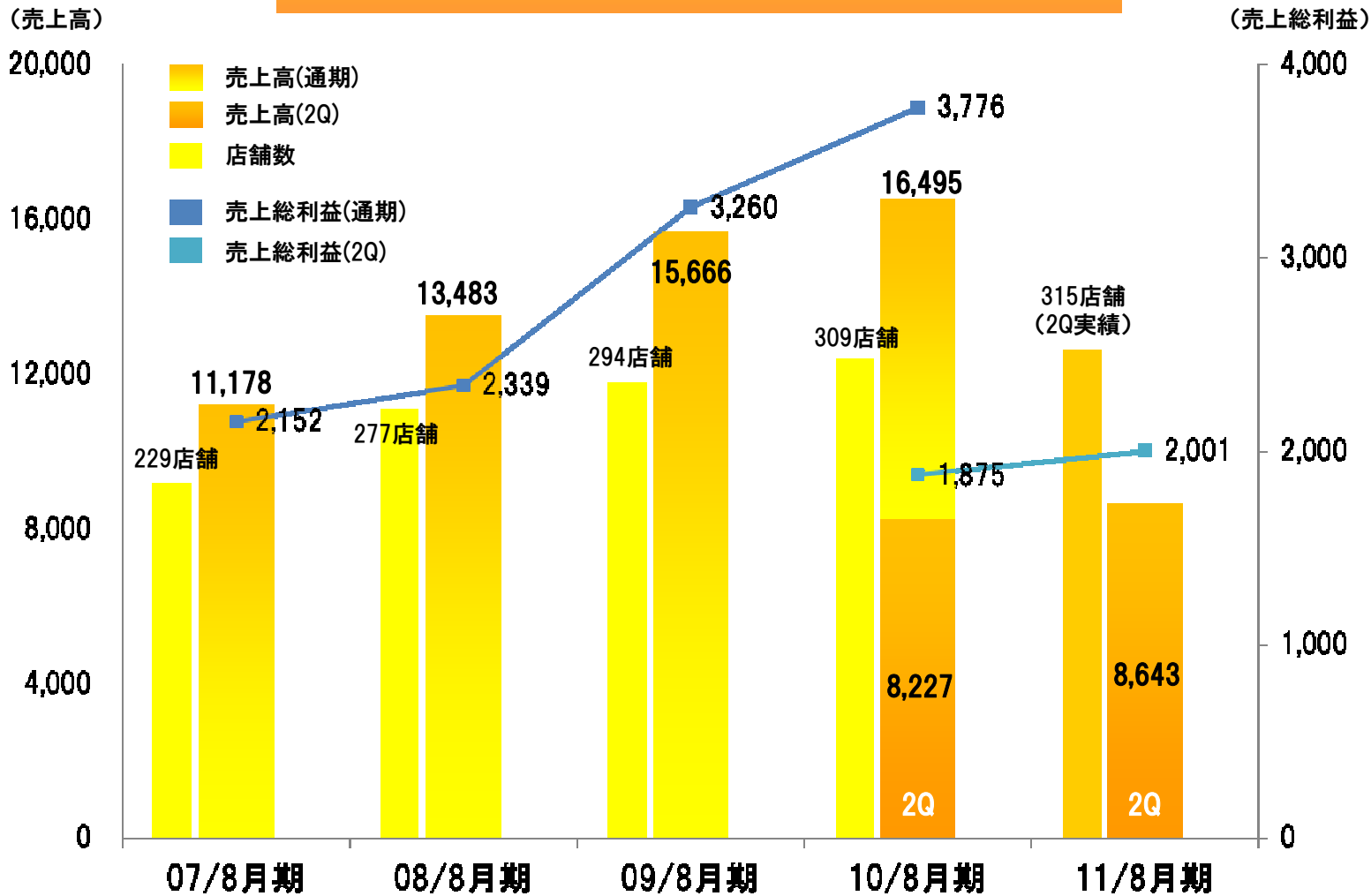


営業利益 増減要因



売上高/売上総利益/店舗数 推移

単位：百万円
(売上総利益)



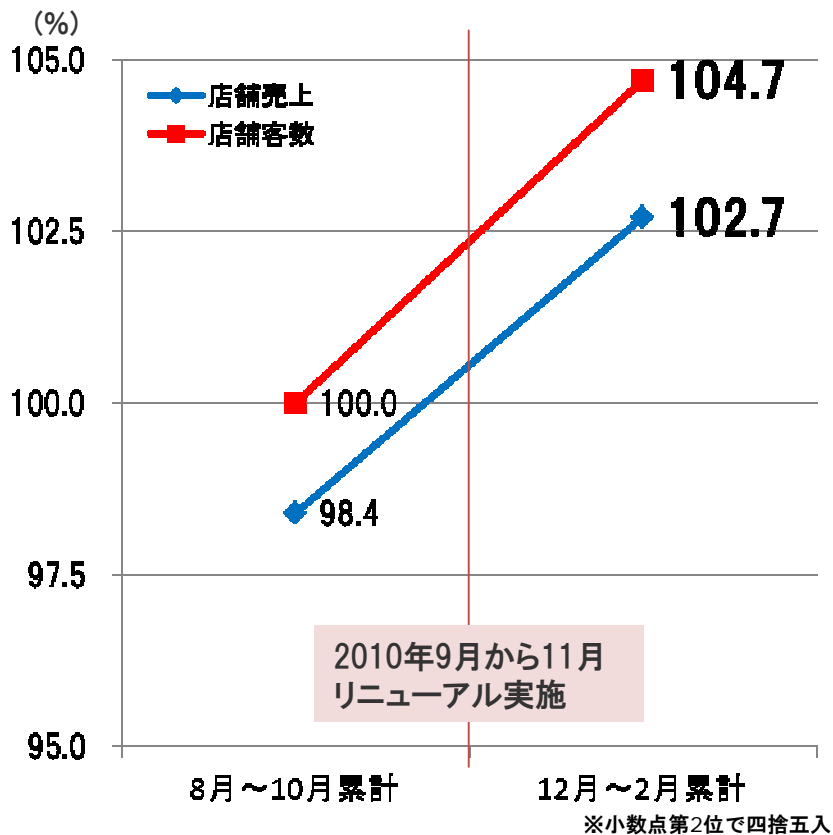
※百万円未満切捨て

	既存店			全店		
	11/08月期 2Q	10/08月期 2Q	前期比 (%)	11/08月期 2Q	10/08月期 2Q	前期比 (%)
売上高(百万円)	8,015	8,216	97.5	8,643	8,227	105.1
客数(千人)	6,617	6,710	98.6	7,119	6,720	105.9
客単価(円)	1,211	1,224	98.9	1,214	1,224	99.2

※表示単位未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

リニューアル前後比較

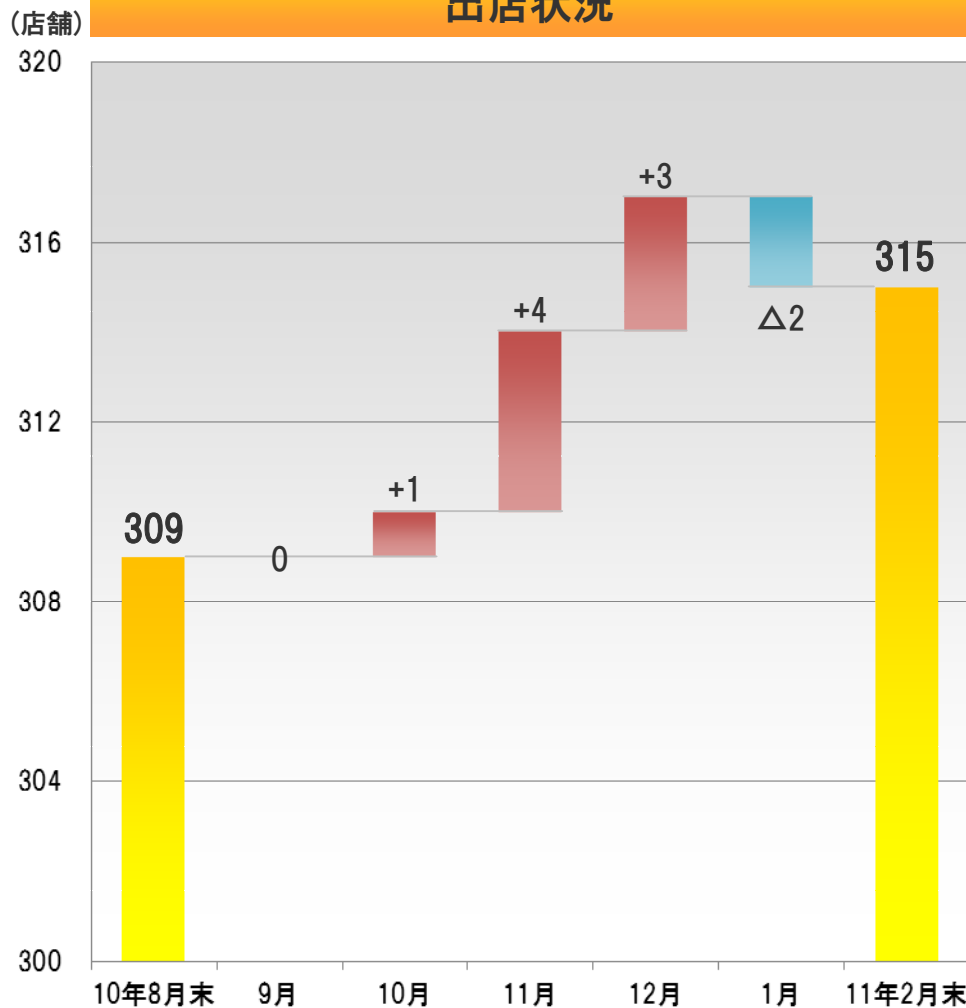
2010年9月から11月のリニューアル実施店舗17店舗の売上・客数の前年同期比推移



リニューアルにより、

- ・店舗売上は前年同期比 +4.3ポイント増加
- ・店舗客数は前年同期比 +4.7ポイント増加

出店状況



- ・ 25店舗のリニューアル実施
- ・ 出店8店舗、閉店2店舗 計315店舗



←宴会メニュー

↓B級グルメフェア



年間キャンペーン等 一覧

3月	グランドメニューリニューアル 大規模リニューアル実施【7店舗】
4月	おまねきWEBリニューアル
5月	営業うちわ配布 大規模リニューアル実施【1店舗】
6月	『B級グルメフェア第一弾』実施 大規模リニューアル実施【10店舗】
7月	20周年キャラクターネーミングキャンペーン 大規模リニューアル実施【4店舗】
9月	グランドメニューリニューアル 大規模リニューアル実施【1店舗】
10月	『B級グルメフェア第二弾』実施 大規模リニューアル実施【5店舗】
11月	宴会メニュー実施 大規模リニューアル実施【11店舗】
12月	『いちごフェア』実施
2月	『元気だしていっくわ(198)フェア』実施 大規模リニューアル実施【8店舗】

元気だして198!フェア “10万食を販売”

単位：百万円

	11/08月期（予）			10/08月期
	金額	構成比（%）	前期比増減率（%）	金額
売上高	17,952	100.0	+8.8	16,495
セグメント利益	2,546	14.2	+29.0	1,974

※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

- ・ 大規模リニューアルを継続的に実施し、既存店舗売上の維持拡大を図る。
- ・ 人材育成を更に積極化し、接客力の向上による差別化を図る。
- ・ 震災の間接的影響等、不確定要素は多いが、上記施策により通期予想は従来どおり。

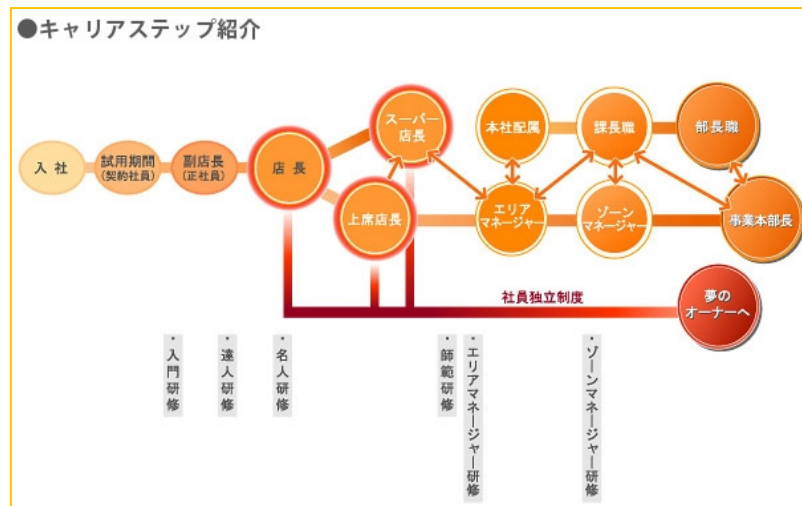
「従業員の育成」

マルチタスク化と共に顧客満足を支える従業員の育成

(1) 教育・研修

- ・意欲に応える完全能力主義
- ・公平な評価システムによるキャリアアップ

実際のカラオケ店を改修した自社研修センター「まねき塾」で行う実践研修では、オペレーションの基礎からマネジメントまで、キャリアに合わせた階層別研修を実施。店舗から経験豊かなメンバーを配置転換し、講師4名体制で教育・研修制度の充実を図る。

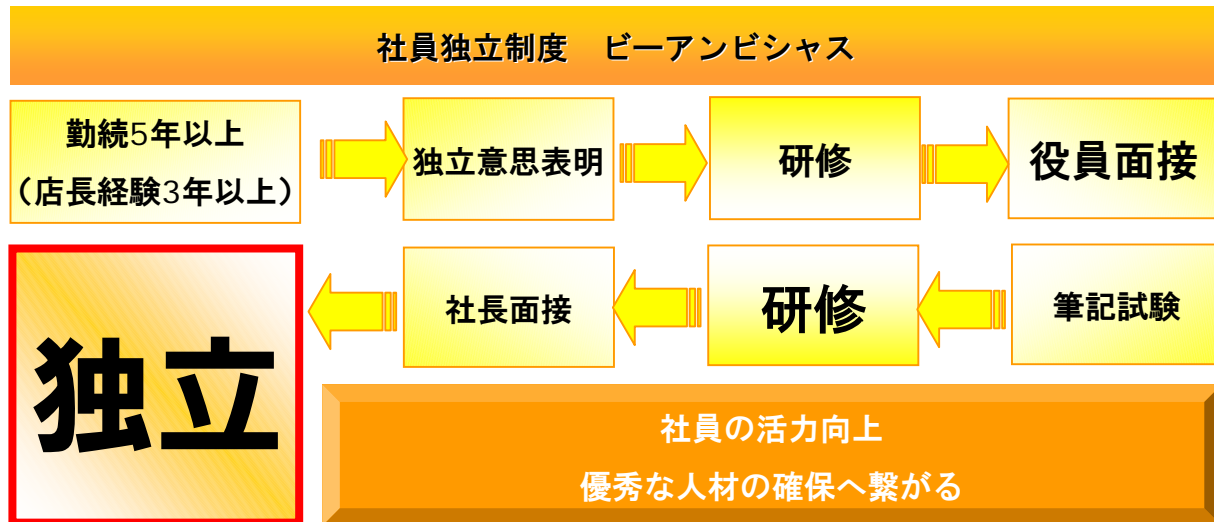


(2) 社員独立制度 (キャリアプランの多様化)

- ①社員の目標として設けることによるモチベーション向上
- ②夢実現のサポートと自立した経営者・企業家の育成
- ③独立店舗の売上増加



独立した熊谷バイパス店



独立

社員の活力向上

優秀な人材の確保へ繋がる



한국코시다카

【株式会社韓国コシダカ】

ソウル市中区武橋洞1番地ヒョリョンビル6階

1号店

6月 ソウル市内

オープン予定



あかろおんぎょく
まねきねこ2



【浅草まねきねこ】

新業態への挑戦

アクティブシニア向けエンターテイメント



浅草レビュー劇団
虎姫一座登場!
月曜日を除く 毎日! 絶賛! 公演中!
復活!! 昭和歌謡レヴュー!!
ファミリーマート「Famiポート」で発売中!

出演 虎姫一座 伴淳三 小倉久寛
料金 2,500円(ドリンク付)

浅草まねきねこ館 ROX4F
2010.12.7 ▶ 2011.3.31

チケットはファミリーマート「Famiポート」で発売中!

総合エンターテイメント事業を展開する株式会社アミューズとタイアップ。

戦後の日本娛樂を支えた“ブギの女王”笠置シズ子と“日本の喜劇王”榎本健一（エノケン）をテーマにした歌謡レヴュー。

昭和の娛樂シーンをご存知の方はもちろんのこと、当時を知らない方も新感覚でお楽しみいただける、歌あり踊りありパントマイムありと盛りだくさんの昭和歌謡レヴューです。

1. カーブス事業総括
2. 前年同期比増減・要因分析
3. 店舗数/総会員数データ
4. 通期業績見通し
5. トピックス

単位：百万円

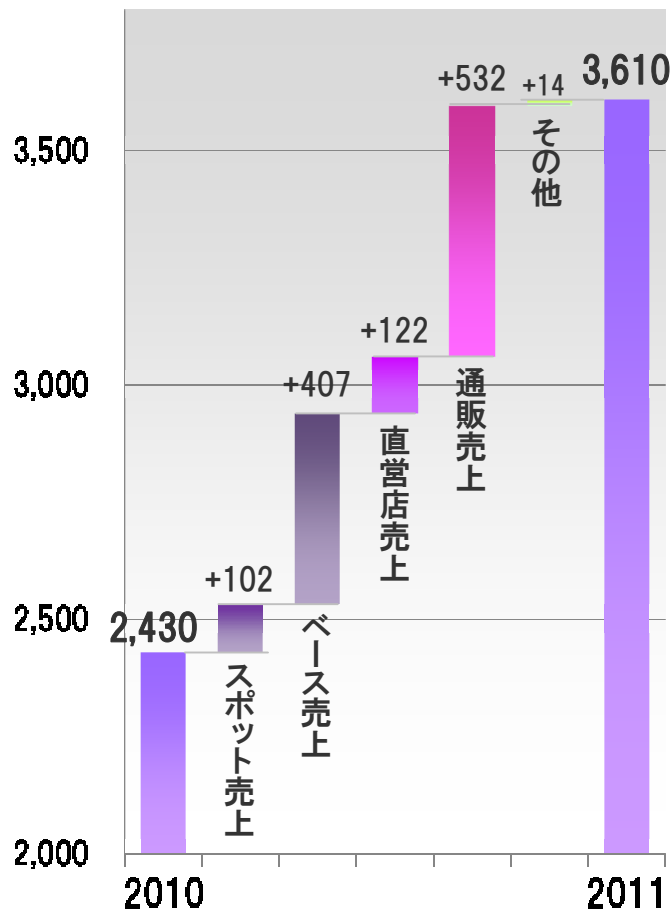
売上高	11/08月期 2Q		10/08月期 2Q		前期比 (%)
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	
売上高	3,610	100.0	2,430	100.0	+48.5
売上原価	1,941	53.8	1,246	51.3	+55.8
売上総利益	1,668	46.2	1,184	48.7	+40.9
販売管理費	1,101	30.5	969	39.9	+13.6
セグメント利益	567	15.7	214	8.8	+164.2

※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

- ・ 加盟店舗数は前期末以降 74 店舗増加し、938 店舗へ。
- ・ 株式会社シュクランの子会社化などから、直営店は前期末比 22 店舗増加して 36 店舗。
- ・ 会員数は前期末比 27 千人増の 350 千人。
- ・ セグメント利益は前年同期比約 2.6 倍。

売上高 増減要因

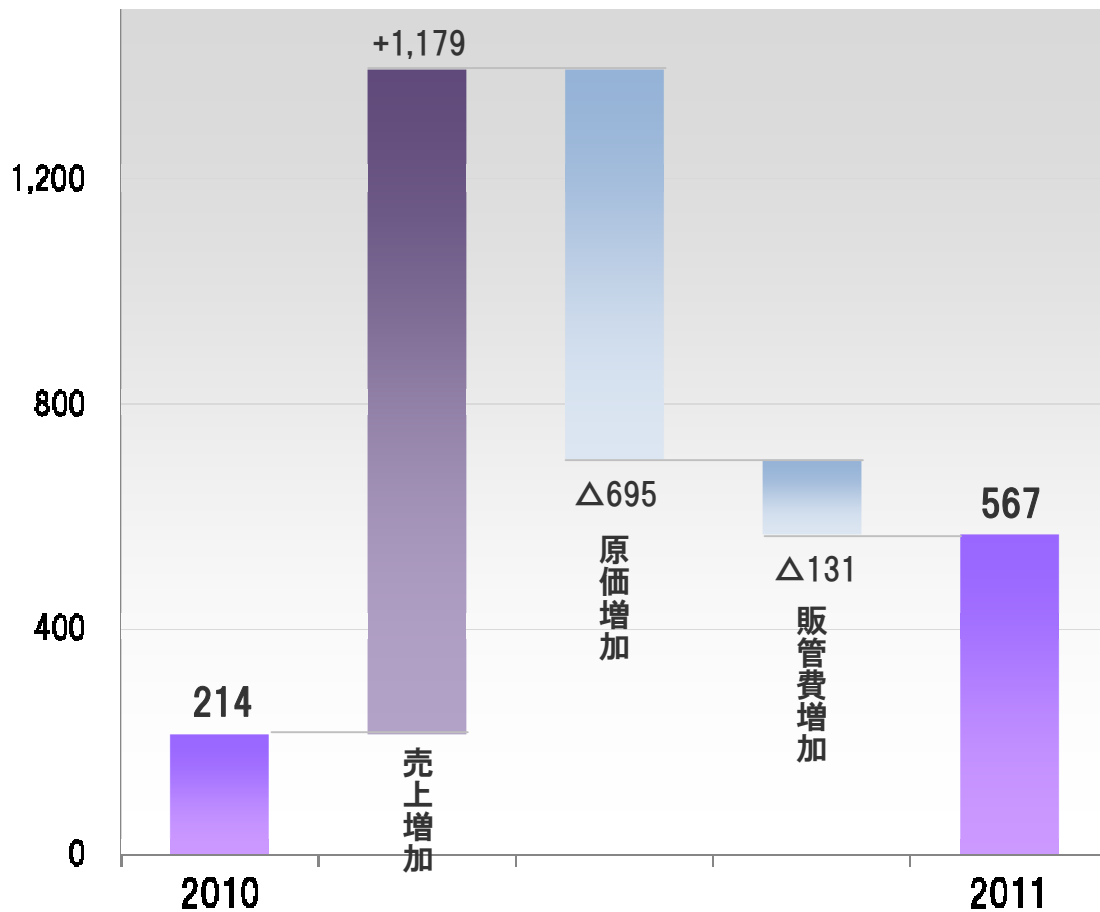
単位：百万円



※百万円未満切捨て

営業利益 増減要因

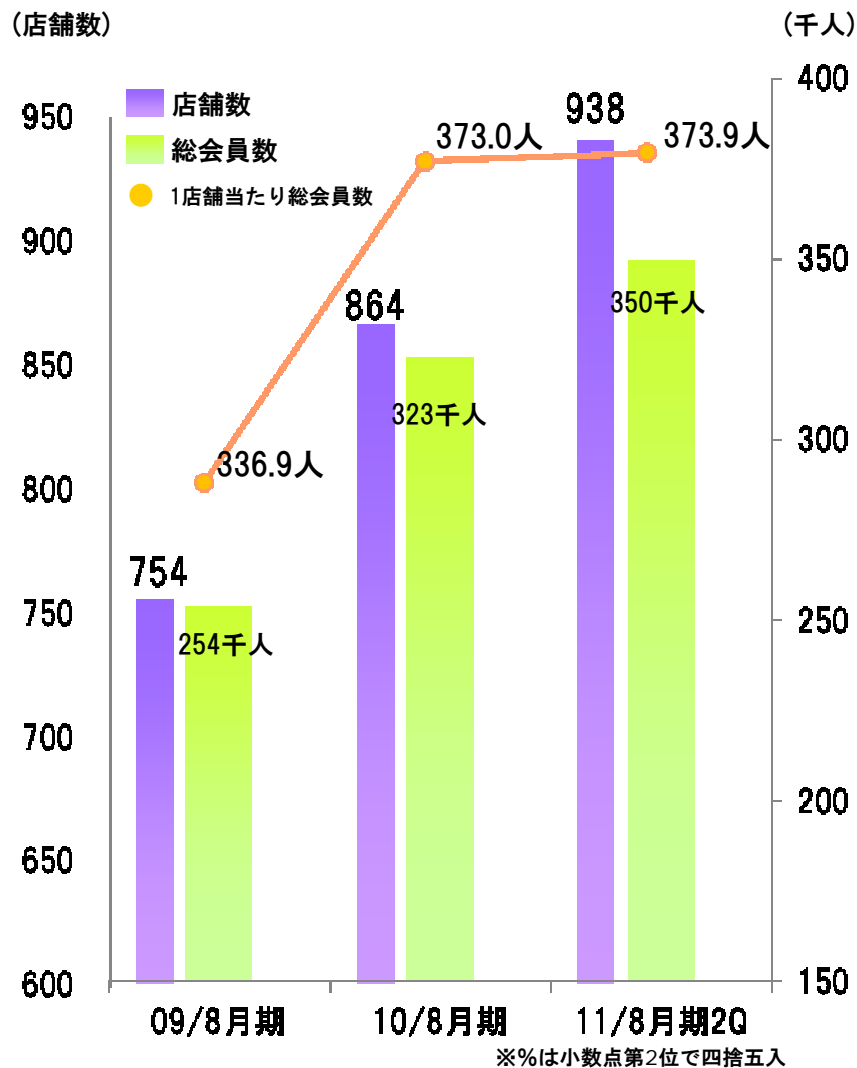
単位：百万円



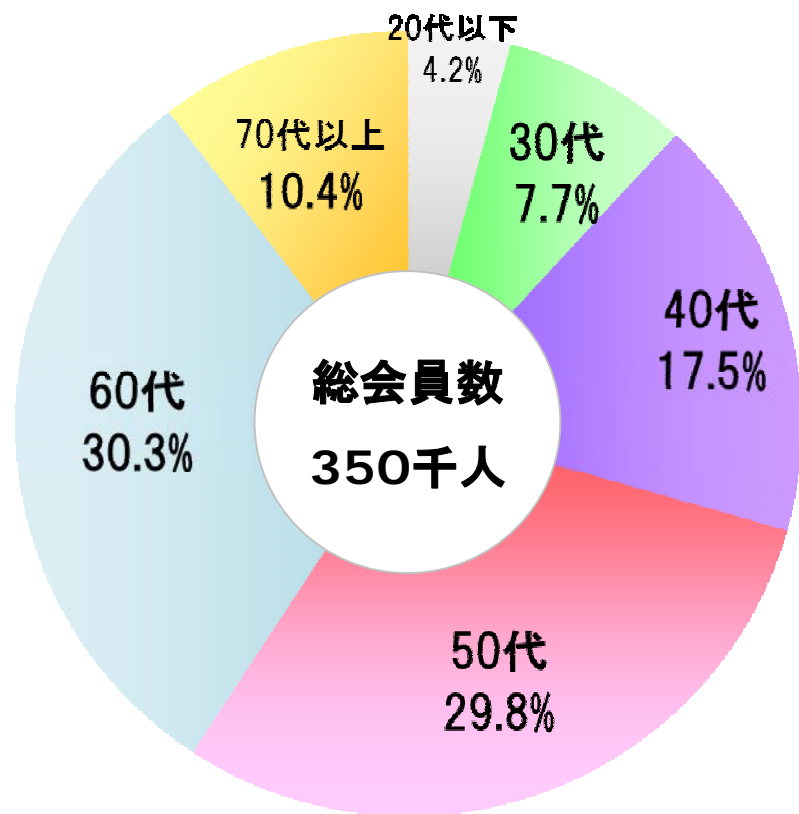
※百万円未満切捨て

【注意】 *スポット売上⇒加盟金収入など店舗出店に関わる一時的な収入
 *ベース売上⇒ロイヤルティ収入など継続的な収入

店舗数/総会員数推移



会員様年代別構成円グラフ



※ %は小数点第2位で四捨五入

(2011年2月末)

**会員様の70%以上が
50歳以上の女性で構成される**

単位：百万円

	11/08月期（予）			10/08月期
	金額	構成比 （%）	前期比増減率 （%）	金額
売上高	6,932	100.0	+27.5	5,436
セグメント利益	555	8.0	+4.9	529

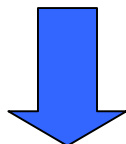
※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

- ・ 直営店運営による営業ノウハウの蓄積を推進。
- ・ 加盟店の営業支援力及び新規開拓力を強化。
- ・ 会員様向け通信販売の強化により、収益源の多様化を図る。

(1) 株式会社シュクランの子会社化

2011年1月

全株式を取得し、当社グループ入り



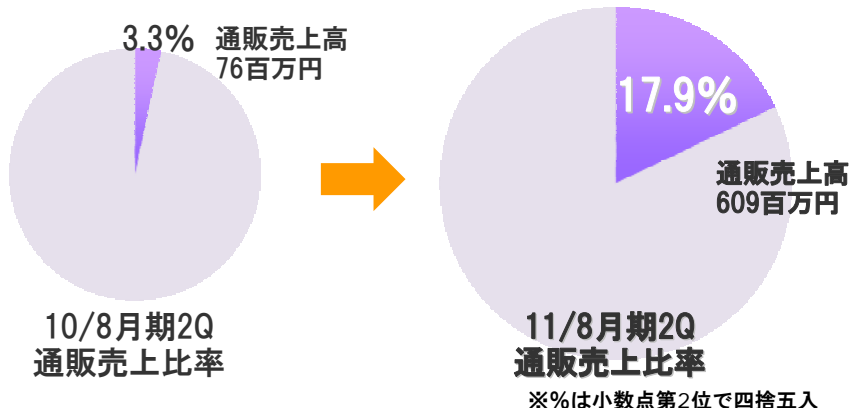
(株)シュクランの運営するカーブス19店舗が直営店となり、グループ直営店は**36店舗**に。

株式会社シュクランの概要
 本店所在地：東京都中央区
 設立年月日：2010年12月
 事業内容：カーブス（フィットネス）店舗の運営等

(2) 会員様向け通信販売の拡充



ワークアウトライフに欠かせない商品を豊富に品揃え!



会員様向け通信販売にて、プロテイン（たんぱく質の栄養補助食品）の販売をスタート
 合わせて定期購入システムを導入したことにより、安定した売上の維持が可能に。

1. ボウリング事業総括
2. センター情報
3. 来店客数の推移
4. 固定客層の獲得
5. 健康ボウリング教室
6. 通期業績見通し

単位：百万円

売上高	11/08月期 2Q		10/08月期 2Q		前期比 (%)
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	
売上高	1,464	100.0	-	-	-
売上原価	1,254	85.6	-	-	-
売上総利益	210	14.4	-	-	-
販売管理費	287	19.6	-	-	-
セグメント損失	-77	-5.3	-	-	-

※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

- ・ 「居抜き出店方式」により、2センターをオープンし14センター体制へ。
- ・ 第2四半期累計ではセグメント損失を計上したものの、第2四半期会計期間（10年12月～11年2月）のセグメント利益は37百万円。

新規出店



スポーツ下田

(青森県上北郡)

2010年10月28日オープン



スポーツ飯能ボウル

(埼玉県飯能市)

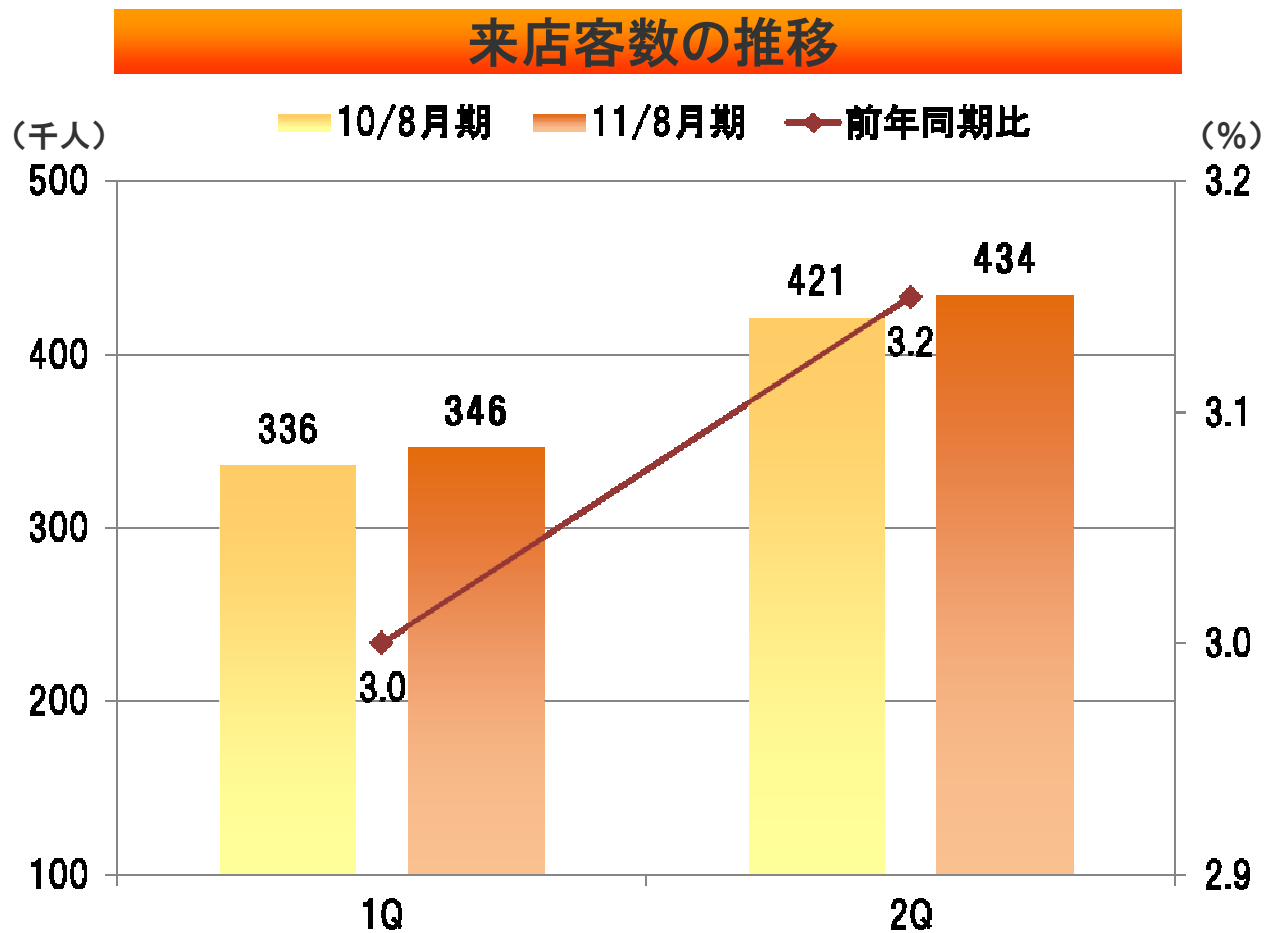
2011年2月25日オープン

「居抜き出店方式」により 2センターをオープン



14センター体制に

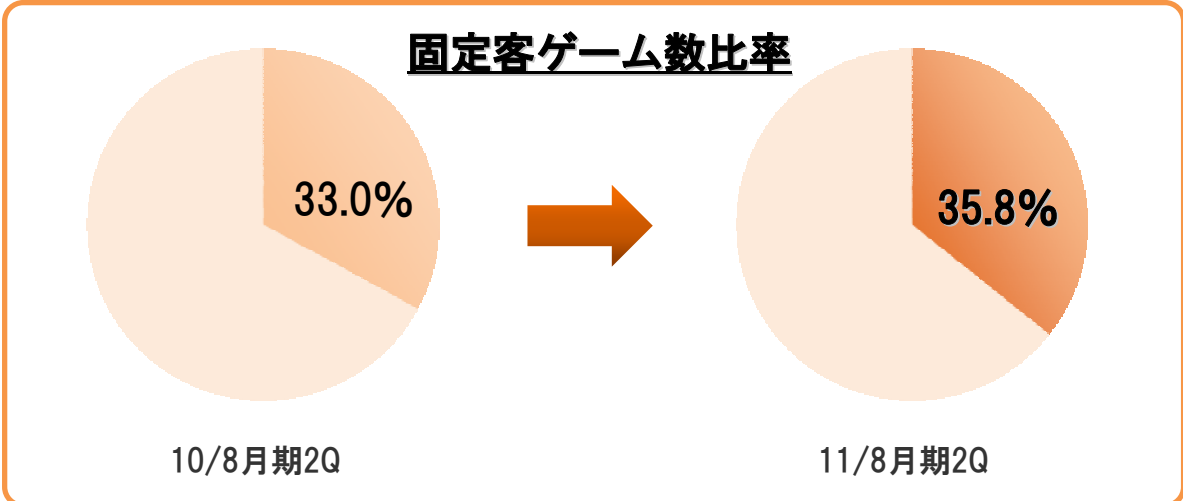
今後、更に居抜き出店を促進し、市場占有率UP
により優良物件情報入手拡大を図る。



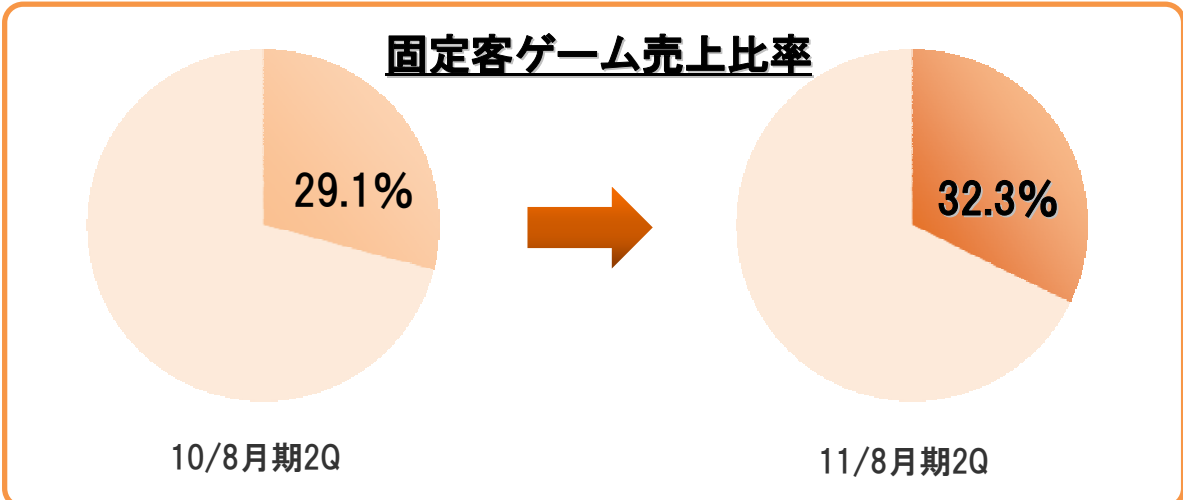
※千人未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

- ・ 新店舗オープンの効果もあり、来店客数は前年同期対比着実に増加。

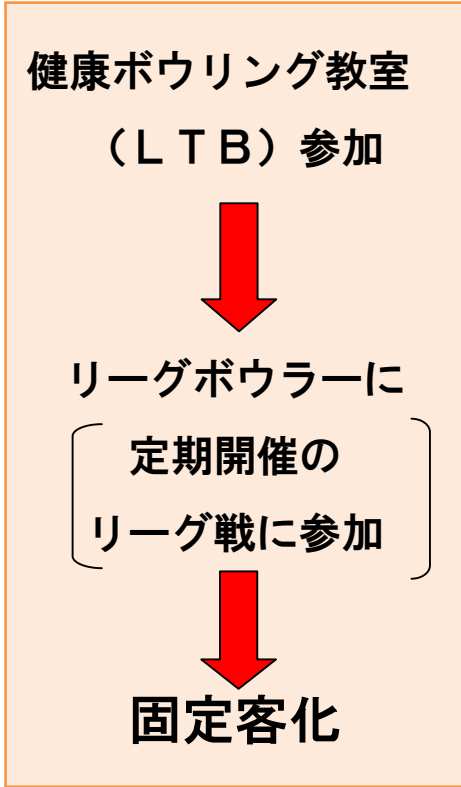
総ゲーム数及び総ゲーム売上に占める固定客の比率



※%は小数点第2位で四捨五入



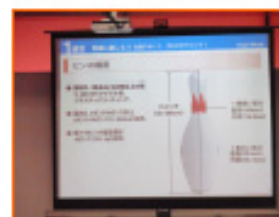
※%は小数点第2位で四捨五入



※スポーツの会員、リーグボウラー、トーナメント参加者を固定客と定義して集計

LTB (Learn To Bowl) とは

- ・ 地元の体育協会や行政とタイアップし、スポーツが主催したボウリング教室。
- ・ 社員の半数以上がプロ及びインストラクターの資格を持ち、団塊の世代・シニア層を中心に応募があり、全6週のカリキュラムを実施。
- ・ ボウリングのレベルアップというよりも健康維持の観点から週1回身体を動かすことが目的。



ボウリング事業及び不動産管理事業の合算見通し

単位：百万円

	11/08月期（予）			10/03月期 （参考）
	金額	構成比 （%）	前期比増減率 （%）	金額
売上高	3,485	100.0	+9.2	3,192
営業利益	143	4.1	+11.7	128

* 前期実績は09年4月～10年3月の㈱スポーツの単独決算。

※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

- ・ 11/08月期第1四半期より不動産管理事業を報告セグメントに加えたため、ボウリング事業及び不動産管理事業の合算見通しを記載。
- ・ 「居抜き出店方式」による店舗展開を推進するとともに、既存店舗も含めて中高年層を中心に固定客化を推進する。
- ・ センターの営業休止はあったが、上記施策により通期予想は従来どおりとする。

不動産管理事業総括

- ・ 株式会社スポーツの連結子会社化に伴い、不動産管理事業を報告セグメントとして追加。
- ・ 第2四半期累計期間の売上高は288百万円（内部売上高を含む）、セグメント利益は141百万円。

その他事業総括

- ・ 平成22年10月に群馬県高崎市に「居抜き出店方式」により開設した温浴娯楽「箕郷温泉まねきの湯」を含むセグメント。
- ・ 第2四半期累計期間の売上高は77百万円。
- ・ 第2四半期累計期間では22百万円のセグメント損失を計上しているが、第2四半期会計期間（10年12月～11年2月）は2百万円のセグメント利益を計上。

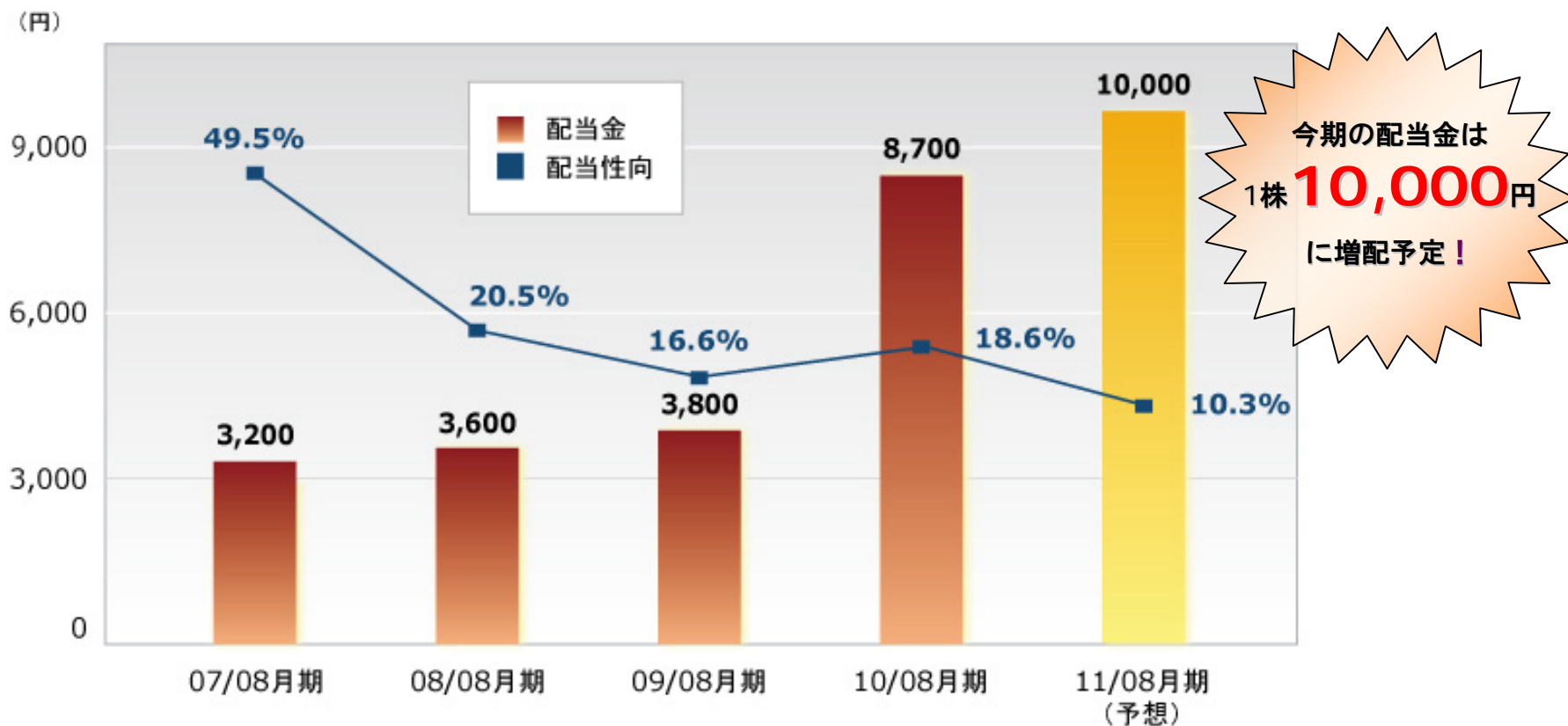
1. 業績予想ハイライト
2. 配当政策について

単位：百万円

	11/08月期（予）			10/08月期
	金額	構成比 （%）	前期比増減率 （%）	金額
売上高	28,370	100.0	+29.4	21,932
営業利益	3,245	11.4	+29.6	2,503
経常利益	3,162	11.1	+22.6	2,579
当期純利益	2,329	8.2	+107.0	1,125

※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

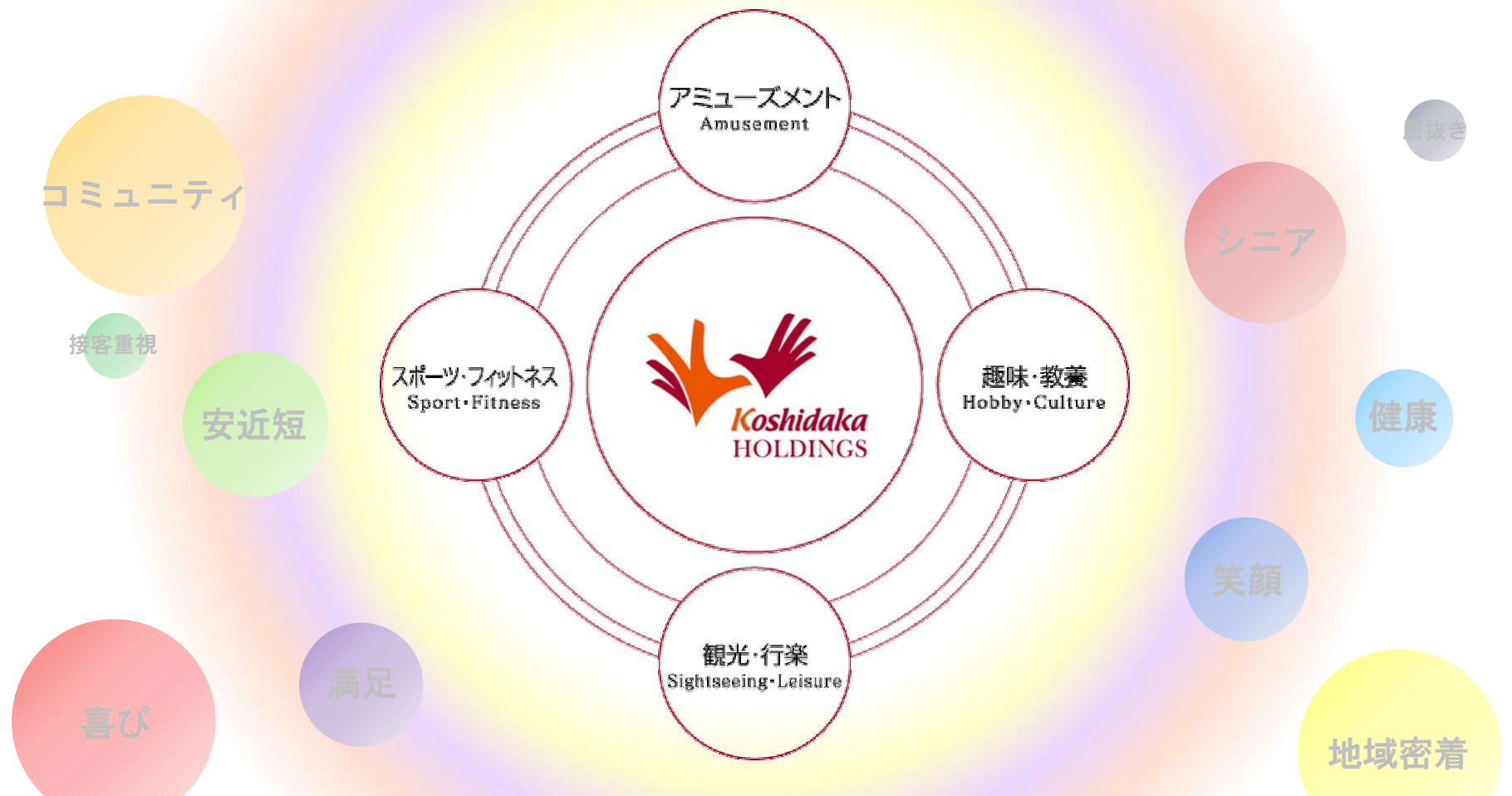
- ・ 計画停電や消費マインドの低下など、東日本大震災の直接的間接的影響を受ける可能性は残る。
- ・ 業績予想は従来どおりとするものの、現時点では不確定要素が多く、その影響度合いの推測は困難。



		07/08月期	08/08月期	09/08月期	10/08月期	11/08月期
配当金 (円)	第2四半期末	-	-	1,900	2,900	(実績) 5,000
	期末	3,200	3,600	1,900	5,800	(予想) 5,000
	合計	3,200	3,600	3,800	8,700	10,000
1株あたり当期純利益 (円)		6,466	17,578	22,909	46,887	97,062
配当性向 (%)		49.5	20.5	16.6	18.6	10.3

1. コシダカグループの目指すもの
2. コシダカグループの事業戦略
3. 当社グループのメインターゲット(1)
4. 当社グループのメインターゲット(2)
5. 温浴事業(第4の事業の芽)

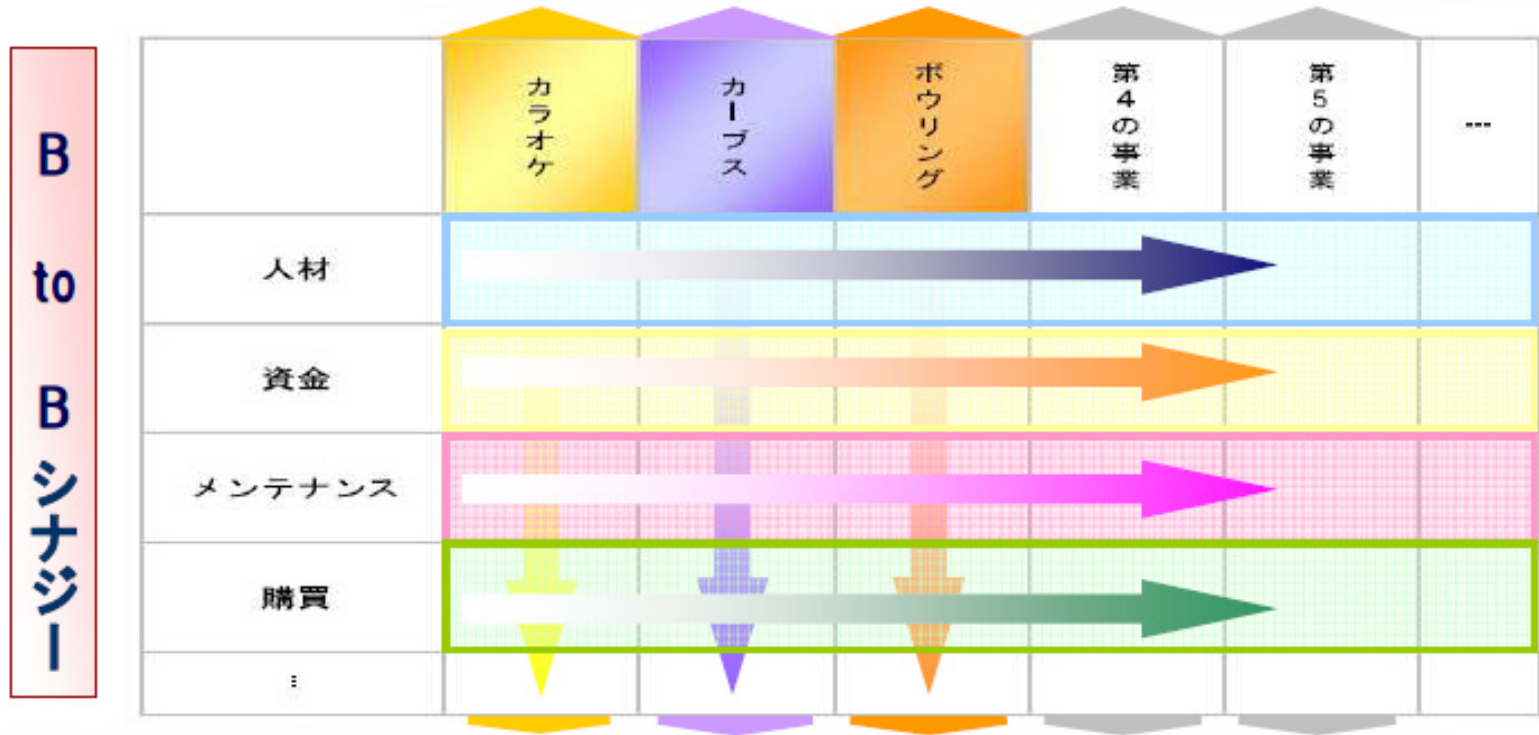
既存業種新業態を展開



総合余暇サービス提供企業を目指す

コシダカグループ 1,000億円へ

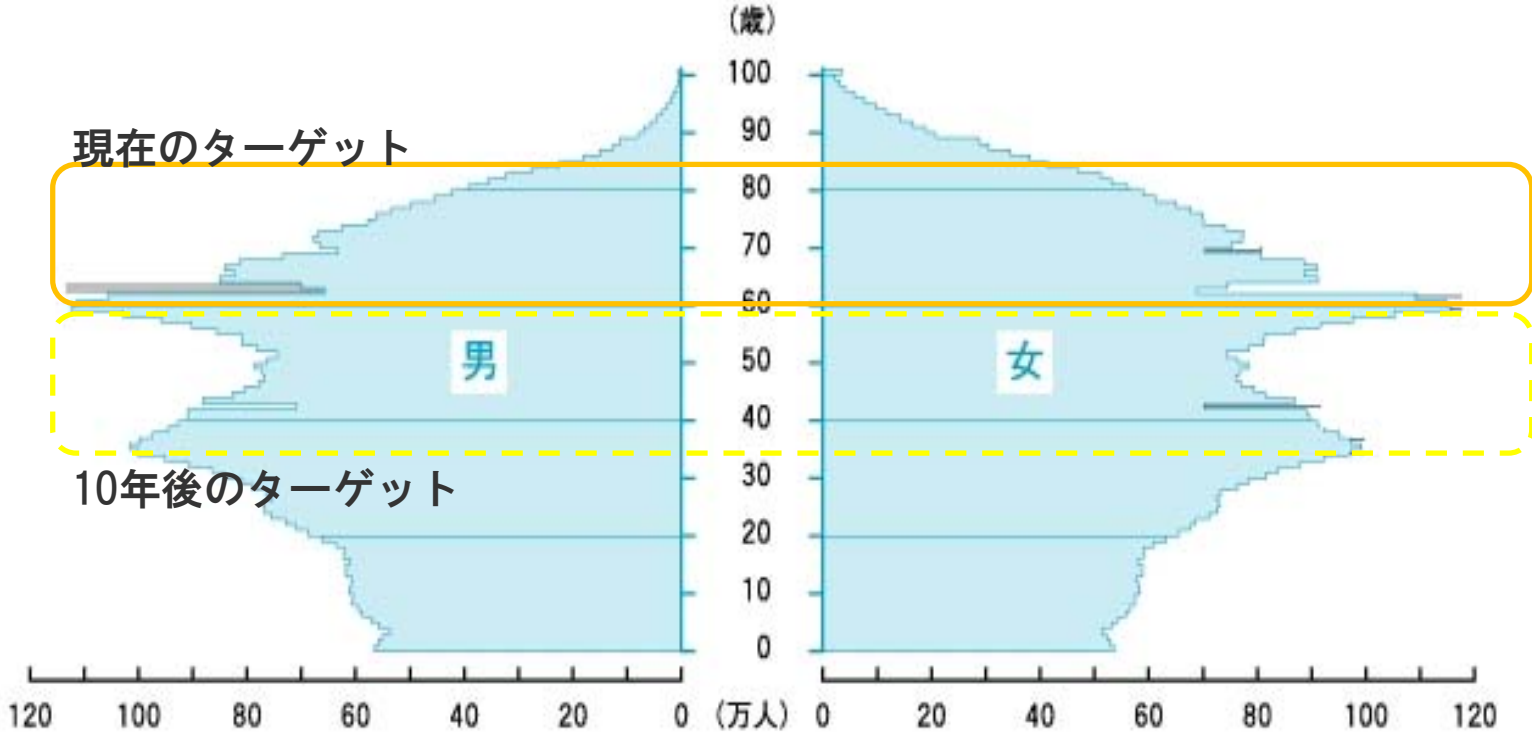
B to C 運営事業



- ・各事業の深堀
- ・事業間のシナジーを図り、グループ力を最大限に発揮する
- ・第4・第5の事業展開とM&Aによる事業拡大

高齢化社会の中で、豊かな余暇生活の実現と
 希望に溢れた平和な世界の構築に貢献するため
「アクティブシニア層」に向けた安近短の身近な
 余暇の分野において【既存業種新業態】を追求する

高齢化進展の中、アクティブシニア層は増加し、さらに団塊Jr世代もターゲットに



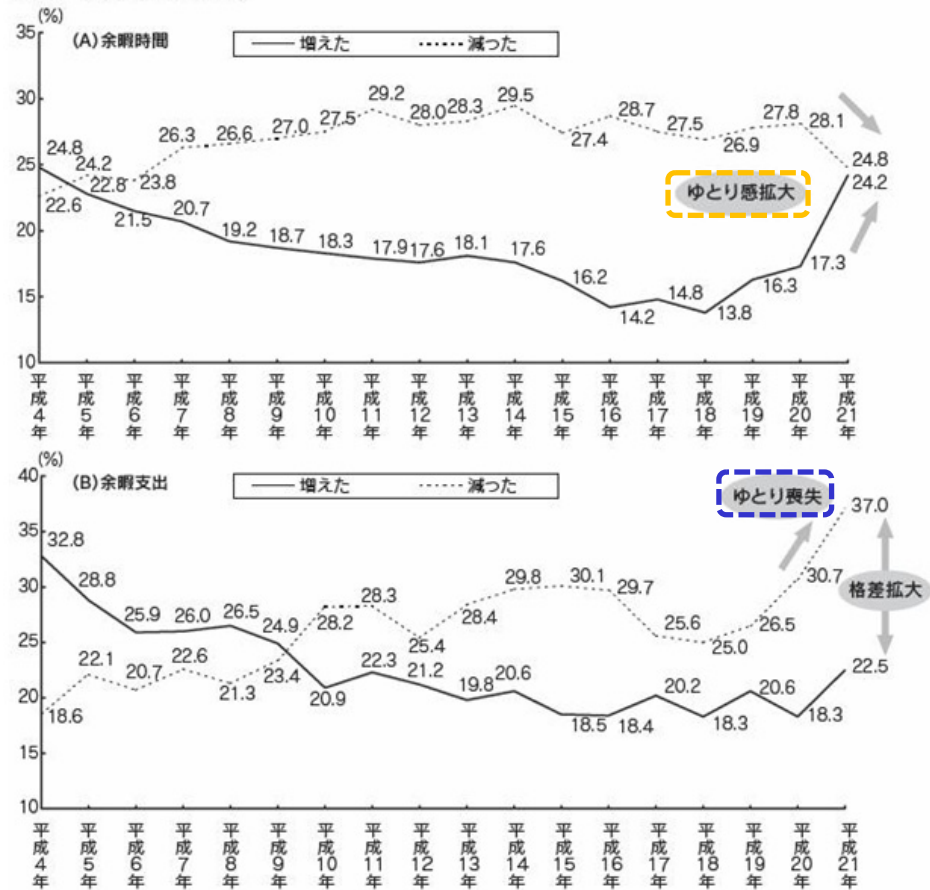
出典：総務省統計局「我が国の人口ピラミッド(平成20年10月1日現在)」

- 国民の時間的ゆとり感は拡大する一方で金銭的ゆとり感は縮小している



「安近短」
 の余暇活動需要が拡大

図表2 国民のゆとり感の変化



出典：レジャー白書2010

- さらに、人口減少・少子高齢化の進展に伴い、過去に経験した余暇活動種目へのニーズの掘り起こし、“リバイバル需要”を取り込むことが鍵となる
- 経験したことのある活動の楽しみを知っている人々は、新規顧客に比べて需要掘り起こしのハードルが低い⇒「眠れる経験」へのアプローチは需要を喚起しやすい

箕郷温泉 まねきの湯



露天風呂



宴会・飲食の充実



接客のノウハウ・飲食サービス等、
各業態で築き上げた経験を集約し、
「安近短」の健康創出空間を演出

健康

コミュニティ シニア

幅広いニーズに応じて単月黒字を達成！！

サウナ



岩盤浴



本資料は、2011年8月期第2四半期の決算数値をもとに、企業情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。
また、本資料は2011年4月19日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。

IRについてのお問合せ
TEL：027-280-3371
Mail：info@koshidaka.co.jp

株式会社 コシダカ ホールディングス



<http://www.koshidakaholdings.co.jp/index.html>

1. コシダカグループ 企業集団の概要
2. グループ組織図
3. カラオケ市場規模
4. フィットネス市場規模
5. ボウリング市場規模

社名	株式会社コシダカホールディングス (KOSHIDAKA HOLDINGS Co.,LTD.)
事業内容	事業会社の支配・管理、および当社グループにおける事業開発等
設立	1967年3月
本社	群馬県前橋市大友町1丁目5-1
資本金	4億9,360万円
従業員数	グループ全体 5,124名 (2010年11月末)

グループ会社

- ・ **カラオケ事業**
 - ・ 株式会社コシダカ
- ・ **ボウリング事業**
 - ・ 株式会社スポーツ
- ・ **海外事業**
 - ・ 株式会社韓国コシダカ
- ・ **カーブス事業**
 - ・ 株式会社カーブスホールディングス
 - ・ 株式会社カーブスジャパン
 - ・ 株式会社北海道コシダカ
 - ・ 株式会社シュ克蘭

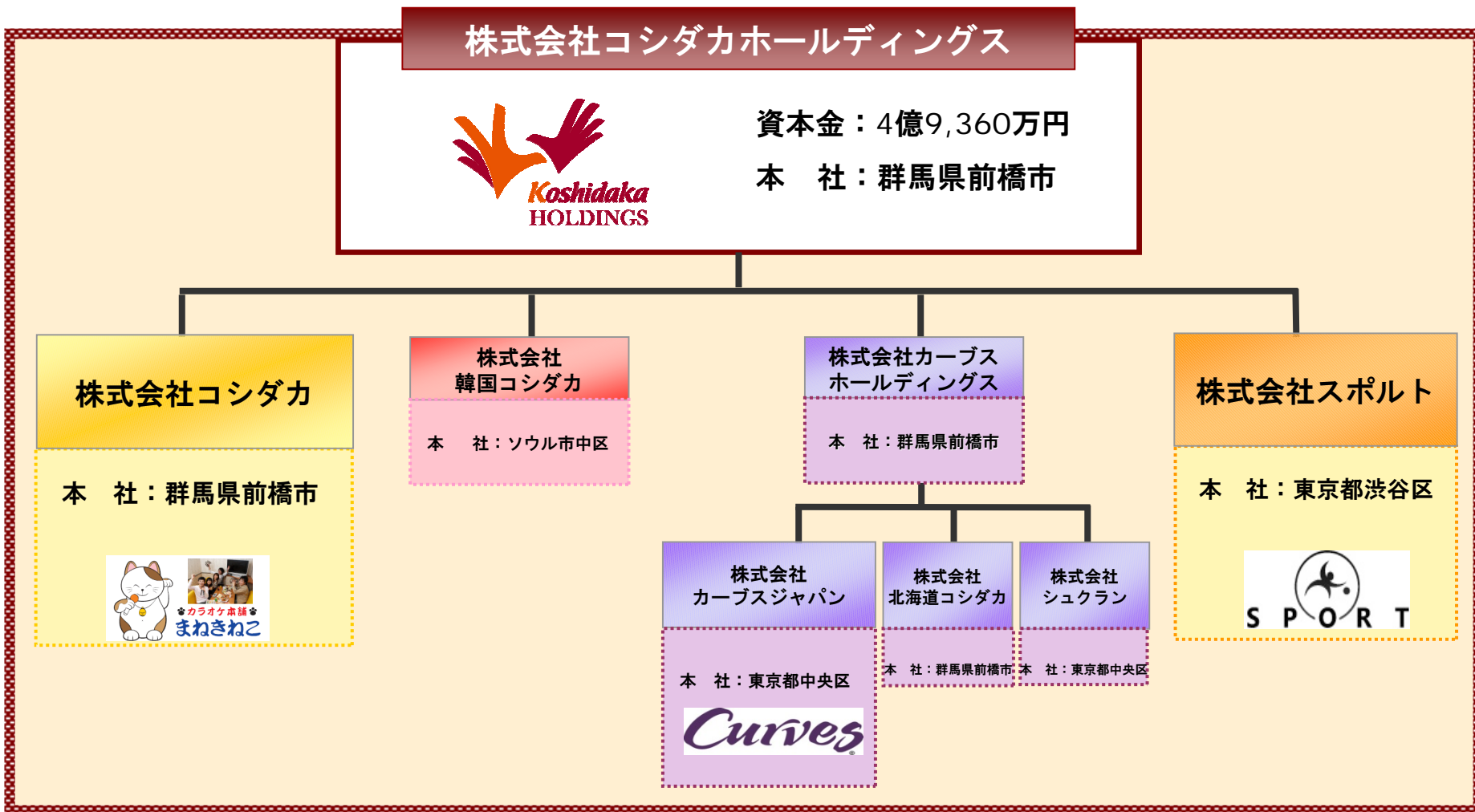


カラオケ本舗
まねきねこ



Curves





カラオケ事業

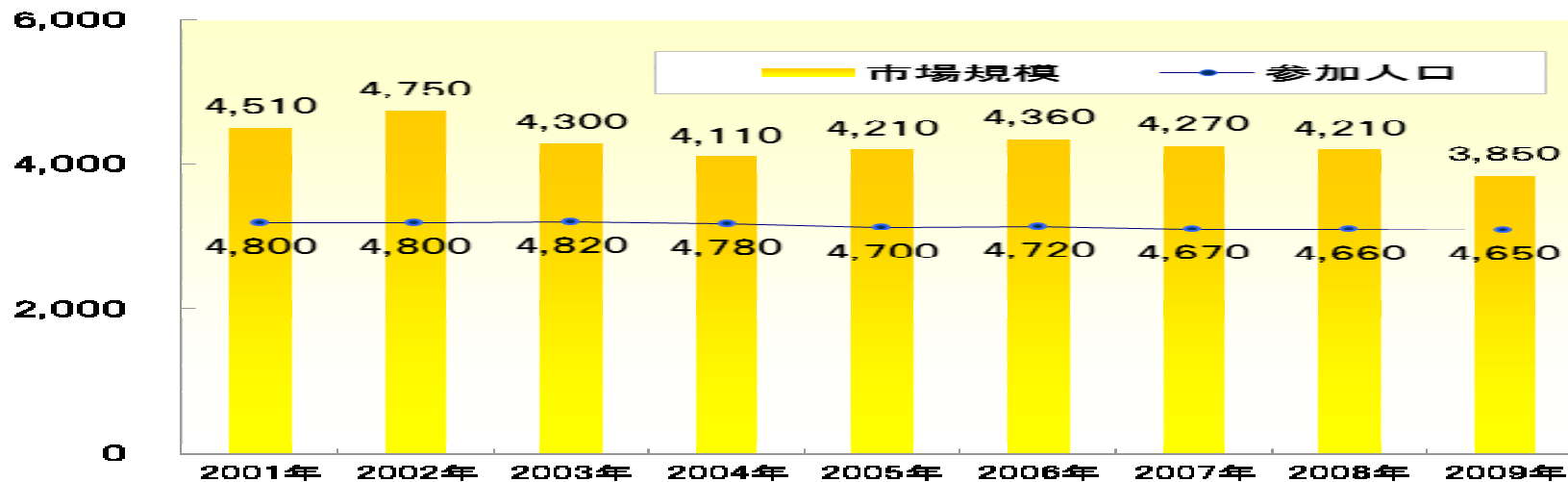
海外事業

カーブス事業

ボウリング事業

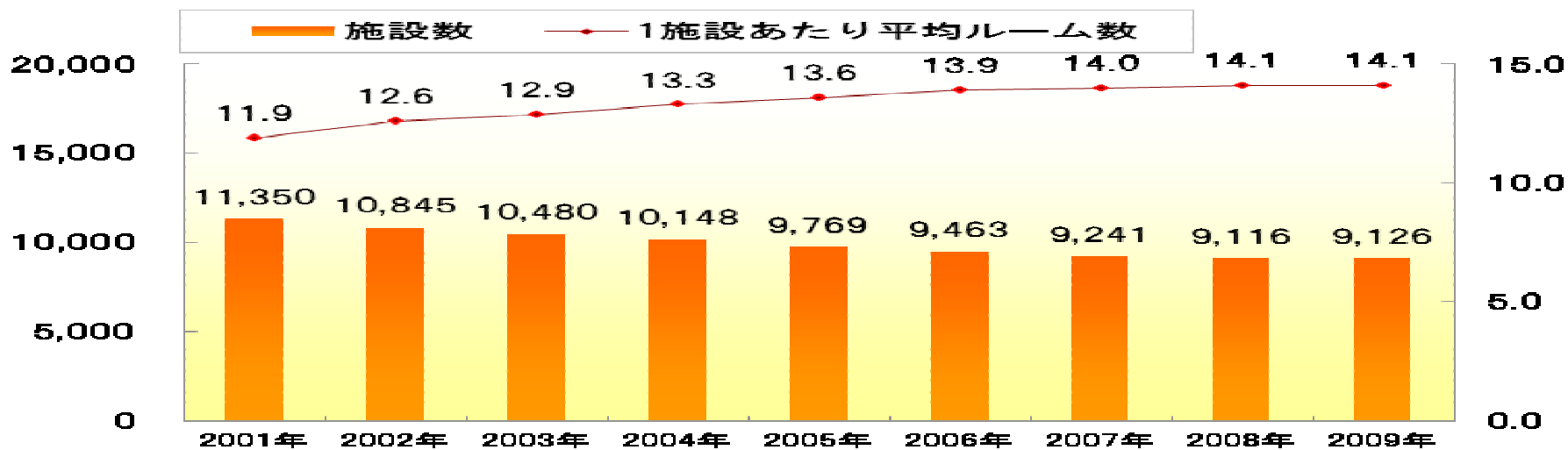
カラオケ市場規模と参加人口の推移

➤ 市場規模、参加人口ともに安定



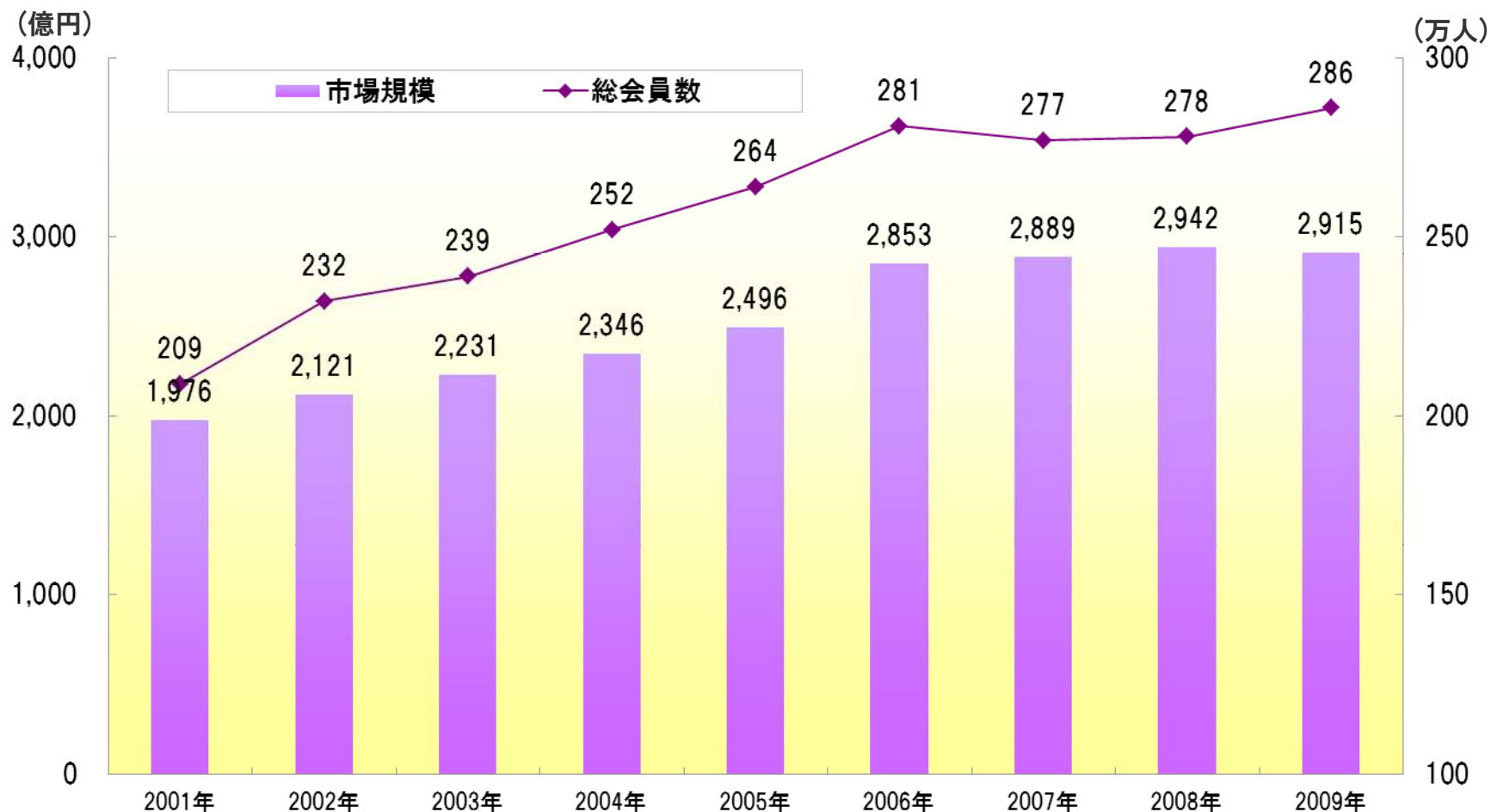
施設数と1施設あたり平均ルーム数の推移

➤ 施設の大型化傾向が続いている



出典：カラオケ白書2010 レジャー白書

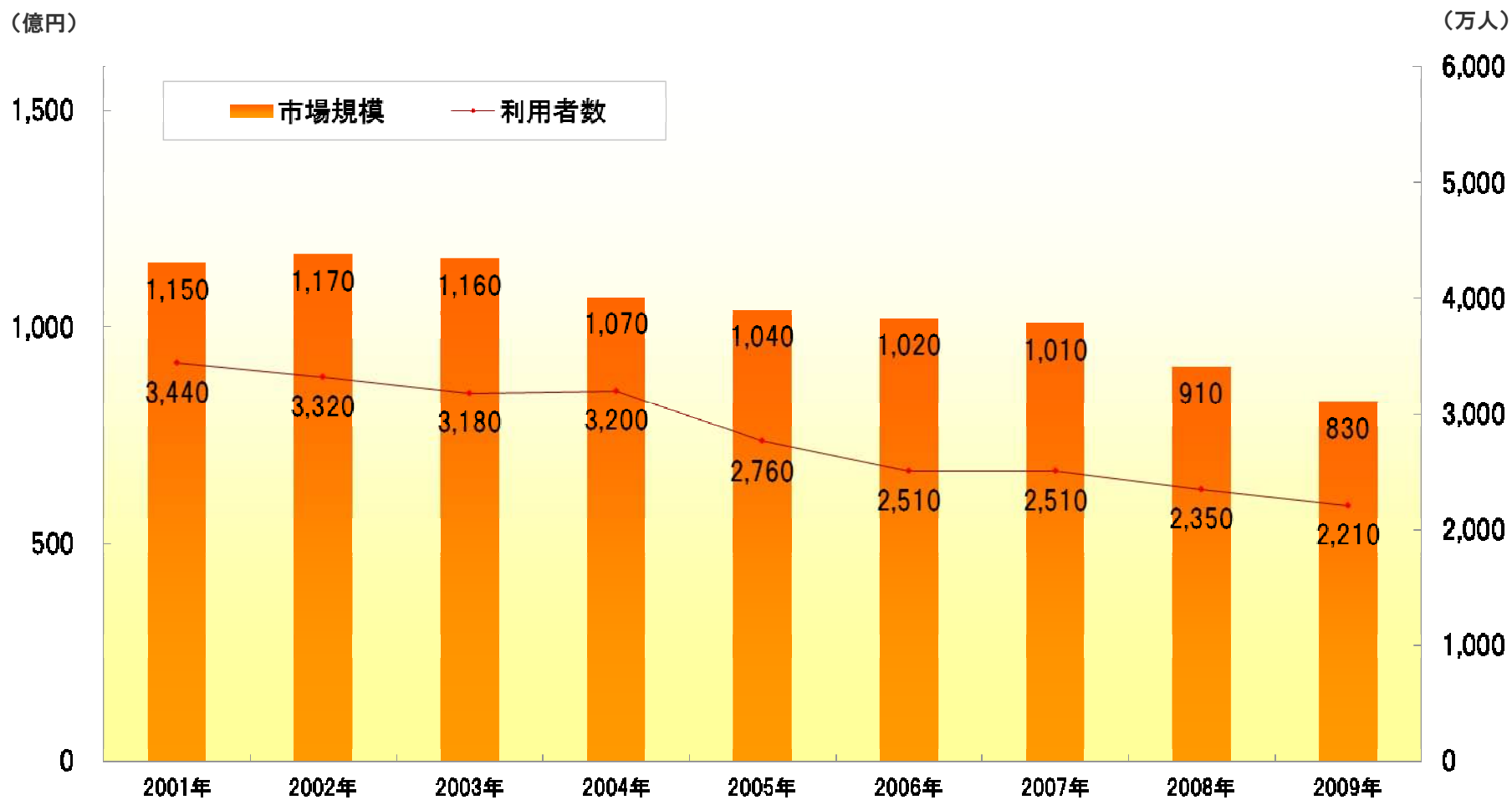
フィットネス市場規模と総会員数の推移（年次）



出典：経済産業省特定サービス産業動態統計調査

➤ 健康志向の高まりと共に市場規模、会員数の増加基調が続く

ボウリング市場規模と総利用者数の推移（年次）



出典：経済産業省特定サービス産業動態統計調査